

県内で活躍中の防犯ボランティア団体の方々を紹介します

地域で活躍!!  
頑張っています!!

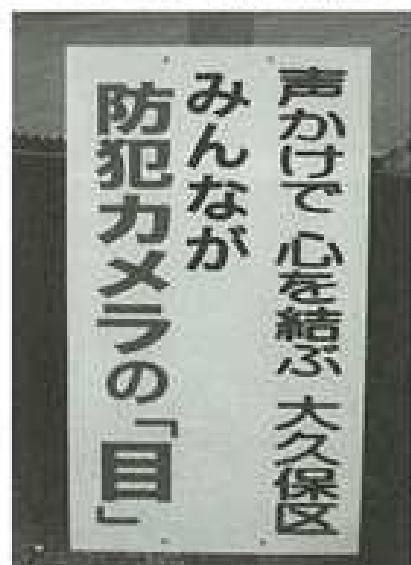
## つき米駐在所安全パトロール隊(富士川町)

「つき米駐在所安全パトロール隊」は、平成16年に地域の平穏で安全な生活を守る事を目的に富士川町の春米(つきよね)、平林、小林、大久保の4地区の有志により結成。

「自分たちの地区は自分たちで守りたい」を合い言葉に活動しています。

活動は、隊員の私有車両に青色の回転灯を装着した「青色防犯パトロールカー」で農作物の盗難被害に遭いやすい夜間や児童の下校時間帯にパトロールを行っています。

また、地区内の要所に「見逃さないぞ『犯罪』」や「みんなが防犯カメラの『目』などと書いた手作りの立て看板を設置し、地区の防犯意識の高さを示しています。



平成24年からは、電話詐欺の被害防止のためのオリジナルカレンダーを作成。

地区の高齢者宅を中心に配布し好評を得ています。

代表の杉田さんは「これからも住民が平穏で安全な生活が送れるよう活動を続けたい」と話してくれました。

つき米駐在所安全パトロール隊は、本年度の全国地域安全運動中央大会(全国防犯協会連合会、警察庁主催)で、功労ボランティア団体として社会安全貢献賞を受賞しました。